

お子さんとお母さんの憩いの場所 ぴよぴよクラブに久しぶりの笑顔

3月初旬から子育て支援のイベントが中止されていましたが、5月27日、中央公民館で約3カ月ぶりにぴよぴよクラブ（地域子育て支援センター主催）が開催されました。

当日は3組の親子が木のおもちゃや軽いリズム体操で楽しみました。子育ての気分転換に、センター事業をご利用ください。



棚田で田植えが順調 水面鏡が映し出す日本の原風景

新型コロナウイルス感染症で心配されていましたが、市内中山間地域では棚田の田植えが順調に行われました。

水を張った田んぼには、周囲の木々や民家など日本の原風景が写し出され、棚田特有の風景を創り出していました。夕焼けの時間には、赤色に染まった空が映し出され、違った景色が楽しめます。

撮影場所：河之内狩場地区

東温高校で生徒会選挙 18歳選挙目前 実際の投票箱を使って

6月11日、東温高校で生徒会選挙が行われました。18歳を間近に控える高校3年生は、実際の選挙で使われる記載台や投票箱を使って投票を実施。生徒たちは、一人ずつ記載台の前に立ち、立候補者の氏名を記入した投票用紙を、投票箱に入れていきました。

東温市では10月に市長・市議会議員選挙があります。皆さん投票に行きましょう。



元気に育ってね 北吉井小2年生がお芋の苗を植え付け

6月12日、北吉井小学校2年生約90人が、樋口地区の畑で芋の苗を植え付ける農業体験に挑戦しました。これは、数年前にJAえひめ中央農協からの声かけで始まり、毎年行っている食育活動で、児童たちはぬかるんだ畑に足を取られながらも、鳴門金時などの苗を植え、汗を流しました。

子どもたちは、「おいもを取るのが楽しみ」と、収穫する10月ごろを心待ちにしていました。

手話で気持ちを伝えよう 手話奉仕員養成講座を開催

火曜日の夜、市役所会議室で開催している手話奉仕員養成講座では、基本的な手話だけではなく、日常で使われる言葉を手話で表現する方法を学んでいます。

スマートフォンアプリ「LINE(ライン)」や「ステイホーム」など、近年よく使われる言葉の手話表現を教わった受講生は、早速、お互いに確かめ合っていました。



感染症対策をとりながら 市内の3児童館が再開

5月25日から、市内の3つの児童館が再開しました。これまで催していたイベントは当面の間、開催を見送っていますが、親子体操や読み聞かせは距離をとりながら開催しています。

よしいのこども館では久しぶりに親子体操を開催。2組の親子が音楽に合わせて体操を楽しみました。

小さい時から絵本に触れ合って 7か月児にブックスタートで絵本プレゼント

毎月開催している7か月児教室が、新型コロナウイルス感染症の影響で中止になる中、地域子育て支援センターでは、子どもたちが絵本に触れ合う機会を無くさないようにと、ブックスタート事業を続けています。

ブックスタート事業では7か月を迎えるお子さんに絵本1冊をプレゼントしています。引換券が届いたら、総合保健福祉センターへお越しください。



水田に沈む夕陽 今しか見えない風景を探してみませんか

6月上旬、麦の収穫が終わり、まちの田んぼでは田植えが始まっています。

水を張った田んぼは、まるで水平線のように。海に面していない東温市ですが、地域をよく観察すると、新しい景色を発見できます。今の時期にしか見えない風景を探してみませんか？

撮影場所：見奈良地区